



地元の縄文再発見

REDISCOVER THE LOCAL JOMON

地元の縄文再発見プロジェクトとは？

「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産に登録されました。これをきっかけに、縄文時代の遺跡や出土品に興味を湧いてきた方は多いのではないのでしょうか。

「知っている縄文遺跡は？」と尋ねられたら、三内丸山・亀ヶ岡・是川…などの遺跡を答えたくないと思いますが、実はこの「縄文遺跡」、県内の全域に存在しているのです。

青森県の縄文遺跡はなんと、3,500カ所以上もあります！ひょっとすると「縄文遺跡」は皆さんの近所にもあるかもしれません。

「地元の縄文」再発見プロジェクトは、身近なところに縄文人が住んでいたことや、縄文人が地元に残したものを分かりやすく、楽しくお伝えする企画です。

今回は「中南地域」（弘前市・黒石市・平川市・西目屋村・藤崎町・大鰐町・田舎館村）の「縄文」を楽しみましょう！

地元の縄文再発見フェア in ちゅうなん

①出土品展示会 (26, 27日【土/日】 9:00～17:00)

中南地域から出土した縄文遺物を調査写真パネル等を用いながら分かりやすく展示します。

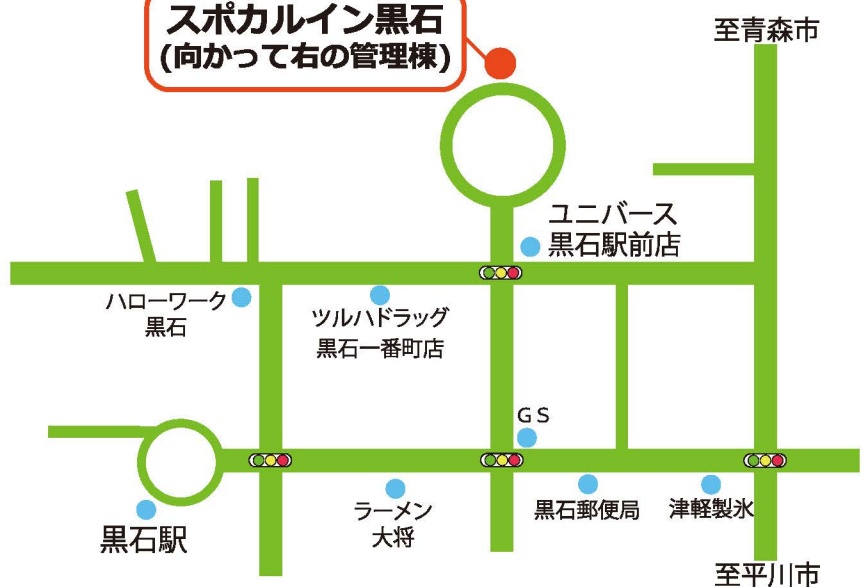
②体験学習会 (26, 27日【土/日】 9:00～17:00)

中南地域出土の縄文遺物（本物）に触る、アクセサリーをつくる、縄文クイズに挑戦するなど、子どもから大人まで楽しめます。

③講演会・シンポジウム (27日【日】 13:00～16:30)

鈴木徹さん（黒石市教育委員会）による講演、長尾智寿さん（平川市教育委員会）と青森県埋蔵文化財調査センター所員による地元の縄文遺跡の事例報告、シンポジウムでは「地元の縄文」について地元の皆さんと“楽しく”考えます。

スポカルイン黒石 (向かって右の管理棟)



スポカルイン黒石までの交通アクセス

■JR弘前駅より弘南鉄道弘南線で「黒石駅」下車 徒歩6分